

富洲原中だより

富洲原中学校通信 No.19



令和7年9月16日

【3年生】全国学力学習状況調査の結果

4月に3年生が行った全国学力学習状況調査の結果についてお知らせします。

1 学力調査の結果

国語、数学、理科ともに、平均正答率は四日市市平均、三重県平均、全国平均よりも上回りました。特に理科ではIRTスコアが四日市市、三重県、全国を大きく上回り、理科の学力はかなり高いといえます。

各教科の強み・弱みの主なものを紹介します。

※「IRTスコア」とは、問題の難易度などを補正した能力指標であり、正答数の単純合計よりも精密に学力を測るためのスコアです。

【国語】

強み：記述式の問いに対しても積極的

弱み：根拠を明確にして、わかりやすく伝えるように書くこと

【数学】

強み：無回答率が低い

弱み：数学用語を使い概念的知識を問う問題・分数が出てくる問題

【理科】

強み：日常の現象を理解し、結果から言えることを選ぶ問題

弱み：適切な避難行動を選択する問題

2 生徒質問紙調査からみられる特徴

生徒質問紙の結果は三重県や全国と似た傾向を示しているものがほとんどですが、中には傾向が大きく異なる領域がありました。

（１）理科の学習活動に対する評価が高い

「理科の授業では、自分の予想（仮説）をもとに観察や実験の計画を立てていますか」に対する本校生徒の肯定的回答は86.6%であり、三重県を18.7ポイント、全国を16.4

ポイント上回りました。

また「理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか」に対する肯定的回答は 83.6%で、三重県を 15.4 ポイント、全国を 15.2 ポイント上回りました。

さらに「理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか」に対する肯定的回答は 95.5%で、三重県を 12.7 ポイント、全国を 9.7 ポイント上回りました。

（２）理科に関する意識が高い

「理科の勉強は好きですか」に対する肯定的回答は 77.6%で、三重県を 15.0 ポイント、全国を 13.8 ポイント上回りました。この領域に関連する他の５つの設問の結果も三重県と全国を上回りました。

（３）向社会性に関する自己評価が低い

「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に対する肯定的回答は 64.1%で、三重県を 13.3 ポイント、全国を 11.2 ポイント下回りました。この領域に関する他の３つの設問の結果も三重県と全国をやや下回っており、本校の生徒は向社会性に関する自己評価が低いことがわかりました。

今後は学校行事や探求学習、生徒会活動などの主体的な取り組みや、小さな成功体験を積み重ねることによって改善を図りたいと考えています。

※「向社会性」とは、人のためや社会のために役立つ行動をしようとする気持ちや態度のことです。

この富洲原中だよりの翻訳版は学校ホームページに掲載しています。QRコードからご覧ください。

The translated version of this Tomisuahara Junior High School newsletter is available on the school website. Please access it via the QR code.

La versión traducida de este boletín de la Escuela Secundaria Tomisuahara está disponible en el sitio web de la escuela. Por favor, acceda a ella a través del código QR.

यो टोमिसुहारा माध्यमिक विद्यालयको समाचारपत्रको अनुवादित संस्करण विद्यालयको वेबसाइटमा उपलब्ध छ। कृपया QR कोडमार्फत हेर्नुहोस्।

Phiên bản dịch của bản tin Trường Trung học Cơ sở Tomisuahara được đăng trên trang web của trường. Vui lòng truy cập thông qua mã QR.

富洲原中学校ホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomisu/cms2/htdocs/>

「学年・学校からのお知らせ」を選んでください。

